

令和7年度 教育学部後援会 「事業報告」(概要)

【教育学部後援会保護者懇談会】令和7年7月5日(土) 13:00~15:30

令和7年度の保護者懇談会を開催しました。今年も県内外から89名程(オンライン29名)の参加があり、藤田 豊 教育学部長より『未来社会に向けた教員養成』『教員の国際化』を改革の柱に教育学部・附属学校・教職大学院の教育改革アクションプランが示されました。



- 熊本大学附属小・中学校への「国際コース」クラスの設置
- 佐賀大学との共同教員養成課程(仮称)の設置
- 学校推薦型入試改革(地域推薦枠)の設置
- 教員就職率75%達成目標



また、教務委員長より「学生の日常生活や学業の様子」

厚生就職委員長より「就職状況・就職支援等」

教育実習委員長より「教育実習について」等、具体的な数値をもとに、詳しく説明がありました。



懇談テーマ、「教育学部に入ったからには」～先生を勧めましょう～では学生支援室(模擬授業、面接指導、就職相談等)の馬場 正文 シニア教授と熊本市立小学校教諭(R7 新任)との本音で語り合う、参加型のセッションがありました。子どもとの毎日の授業や触れ合いの中での喜びや悩み等、教員3ヶ月の若きエネルギー、やりがいを感じました。

- ・いざ教員となり、教壇に立っての思いや悩み。子どもとの関わりから学んだこと。
- ・大学生活と社会生活との違い。考え方の変化やライフスタイルの戸惑い。
- ・日々の触れ合いから、子どもの成長の姿を共に感じ取ること。(喜びや悲しみ、感動を)

「アンケートから」

- 大学からの説明が大変分かりやすく、丁寧でした。これからの就職に向けての情報を得ることができました。子どもと「教職の魅力について」話し合ってみます。
- 現場の声を本音で聞くことができ、大変参考になりました。色々な課題はあると思いますが、子どもの成長の姿を見ながら共に育っていきたいという言葉に感動しました。
- 遠隔地で参加できませんでしたが、オンライン配信があり助かりました。毎年開催を希望します。



※令和8年度 保護者懇談会 7月4日(土) 開催予定(5月末 HP 掲載予定)

【第74回教育学部体育祭】(後援会支援) 令和7年11月30日(土) 9:30~15:00

今年度も体育祭実行員会の自主的な企画・運営のもと、近隣の熊本市立黒髪小学校の児童約80名の参加がありました。児童が喜び楽しめるプログラムやキャラクターゲームなど盛りだくさんのアイデア溢れる「企画」が入っていました。児童と共に楽しむ学生の姿には、新鮮さと期待感を感じました。このような体験から学校現場に必要な企画力、創造力、チーム力が培われるものと思います。

